



## 平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月8日

上場会社名 デンヨー株式会社  
 コード番号 6517 URL <http://www.denyo.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白鳥 昌一

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員管理部門長 (氏名) 兎澤 俊哉

TEL 03-6861-1111

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	36,198	2.8	2,678	0.9	2,852	1.3	1,816	0.0
29年3月期第3四半期	35,224	3.8	2,653	1.6	2,890	4.7	1,817	13.2

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 3,103百万円 (664.5%) 29年3月期第3四半期 405百万円 (75.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	85.51	
29年3月期第3四半期	84.99	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	72,263	55,522	74.0
29年3月期	68,678	53,145	74.4

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 53,496百万円 29年3月期 51,122百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		15.00		15.00	30.00
30年3月期		15.00			
30年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,500	3.4	4,000	5.8	4,200	7.2	2,600	9.3	122.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	22,859,660 株	29年3月期	22,859,660 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	1,616,963 株	29年3月期	1,623,221 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	21,240,231 株	29年3月期3Q	21,378,898 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載の業績予想には発表日現在の将来に関する前提・見直し・計画に基づく予測が含まれており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。詳細は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	5
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等) .....	6
3. 補足情報 .....	7
(1) 製品区分別の販売実績 .....	7
(2) 地域ごとの販売実績 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、企業収益や雇用環境に改善が見られるなど、景気は緩やかな回復基調が続きました。一方、世界経済は、一部地域における地政学的リスクの懸念はあるものの、米国経済は堅調であり、新興国経済にも回復が見られるなど緩やかに回復いたしました。

当社グループを取り巻く事業環境は、国内においては、公共投資や民間設備投資が堅調に推移しましたが、海外においては、アジア市場で需要の回復に遅れが見られました。

このような状況の中、当社グループといたしましては、積極的に多数の新製品を投入するとともに、提案型営業に注力してまいりました結果、売上高361億98百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益26億78百万円（同0.9%増）、経常利益28億52百万円（同1.3%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益18億16百万円（同0.0%減）となりました。

セグメント別概況は次のとおりです。

## (日本)

日本では、国内向けは、大手レンタル会社を中心に可搬形発電機の出荷が堅調に推移し、防災設備用の非常用発電機の出荷も増加しました。一方、海外向けは、大型発電機の輸出が減少したことから、売上高270億16百万円（前年同期比4.2%増）、営業利益12億78百万円（同12.9%減）となりました。

## (アメリカ)

アメリカは、レンタル市場向けに小・中型発電機の出荷が増加したことから、売上高60億1百万円（同6.9%増）、営業利益7億29百万円（同0.2%減）となりました。

## (アジア)

アジアは、一部地域では空港や鉄道などインフラ整備向け発電機の出荷が増加しましたが、主力のシンガポール市場向けが減少したこともあり、売上高29億6百万円（同11.4%減）、営業利益2億83百万円（同13.7%減）となりました。

## (欧州)

欧州は、発電機の出荷が減少したことから、売上高2億74百万円（同32.4%減）、営業利益9百万円（同61.0%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

流動資産は、457億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億86百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加24億47百万円や、商品及び製品の減少7億69百万円などによるものであります。

固定資産は、265億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億98百万円増加いたしました。これは主に、保有株式の評価替等による投資有価証券の増加21億38百万円などによるものであります。

この結果、資産合計は、722億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ35億84百万円増加いたしました。

## (負債)

流動負債は、121億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億86百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加11億30百万円や、未払法人税等の減少5億29百万円などによるものであります。

固定負債は、45億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億21百万円増加いたしました。これは主に、保有株式の評価替等による繰延税金負債の増加6億52百万円などによるものであります。

この結果、負債合計は、167億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億7百万円増加いたしました。

## (純資産)

純資産は、555億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億76百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上18億16百万円や、その他の包括利益累計額の増加12億10百万円、配当金の支払6億62百万円などによるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.4ポイント低下し、74.0%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、東京五輪関連工事や再開発工事など国内向け出荷は、堅調に推移するものと期待しておりますが、アジア向けにつきましては、短期回復は若干厳しいものと想定しております。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、国内外の顧客ニーズに合致した製品やサービスの提供に注力するとともに、生産の効率化に努めてまいります。

通期業績予想につきましては、平成29年10月26日に公表いたしました予想から変更はしておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,937	14,384
受取手形及び売掛金	19,420	19,061
有価証券	999	999
商品及び製品	6,110	5,341
仕掛品	1,101	1,311
原材料及び貯蔵品	3,493	3,972
その他	758	634
貸倒引当金	△6	△5
流動資産合計	43,814	45,701
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,018	6,983
機械装置及び運搬具(純額)	2,317	1,870
土地	4,848	4,843
建設仮勘定	140	228
その他(純額)	174	212
有形固定資産合計	14,499	14,137
無形固定資産	547	486
投資その他の資産		
投資有価証券	9,525	11,664
その他	294	278
貸倒引当金	△2	△5
投資その他の資産合計	9,817	11,937
固定資産合計	24,863	26,561
資産合計	68,678	72,263

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,937	10,068
短期借入金	210	210
未払費用	556	636
未払法人税等	630	100
賞与引当金	632	388
役員賞与引当金	70	45
製品保証引当金	108	100
その他	450	633
流動負債合計	11,596	12,182
固定負債		
長期借入金	1,122	1,130
繰延税金負債	1,907	2,560
退職給付に係る負債	418	421
その他	487	444
固定負債合計	3,936	4,557
負債合計	15,532	16,740
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,954	1,954
資本剰余金	1,779	1,779
利益剰余金	44,521	45,674
自己株式	△1,632	△1,621
株主資本合計	46,623	47,787
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,735	5,216
為替換算調整勘定	764	495
退職給付に係る調整累計額	△1	△3
その他の包括利益累計額合計	4,498	5,709
非支配株主持分	2,023	2,025
純資産合計	53,145	55,522
負債純資産合計	68,678	72,263

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	35,224	36,198
売上原価	26,734	27,393
売上総利益	8,490	8,805
販売費及び一般管理費	5,836	6,127
営業利益	2,653	2,678
営業外収益		
受取利息	18	25
受取配当金	123	125
受取家賃	66	51
持分法による投資利益	47	46
為替差益	1	—
その他	57	24
営業外収益合計	314	272
営業外費用		
支払利息	45	37
売上割引	12	14
為替差損	—	31
その他	18	15
営業外費用合計	77	98
経常利益	2,890	2,852
特別利益		
固定資産売却益	—	1
投資有価証券売却益	—	1
特別利益合計	—	2
特別損失		
固定資産処分損	0	1
その他	0	—
特別損失合計	0	1
税金等調整前四半期純利益	2,890	2,853
法人税、住民税及び事業税	808	768
法人税等調整額	105	162
法人税等合計	914	930
四半期純利益	1,976	1,922
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,817	1,816
非支配株主に帰属する四半期純利益	159	106
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	762	1,477
為替換算調整勘定	△2,336	△298
退職給付に係る調整額	△0	△1
持分法適用会社に対する持分相当額	4	3
その他の包括利益合計	△1,570	1,181
四半期包括利益	405	3,103
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	529	3,026
非支配株主に係る四半期包括利益	△123	77

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	25,921	5,615	3,280	406	35,224	—	35,224
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,322	211	2,199	4	5,737	△5,737	—
計	29,243	5,826	5,480	410	40,962	△5,737	35,224
セグメント利益(営業利益)	1,467	730	328	23	2,550	103	2,653

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	27,016	6,001	2,906	274	36,198	—	36,198
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,452	216	2,508	2	5,180	△5,180	—
計	29,468	6,217	5,415	277	41,379	△5,180	36,198
セグメント利益(営業利益)	1,278	729	283	9	2,300	377	2,678

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## (1) 製品区分別の販売実績

(単位：百万円)

製品区分の名称	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
発電機関連	26,163	27,577
溶接機関連	3,765	3,775
コンプレッサ関連	1,052	737
その他	4,242	4,108
合計	35,224	36,198

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 地域ごとの販売実績

(単位：百万円)

地域の名称	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
日本	20,958	22,593
アメリカ	7,408	7,351
アジア	4,973	4,331
その他	1,884	1,922
合計	35,224	36,198

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。